学校番号	1201

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	政治・経済	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「政治・経済」（東京書籍）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

教科書に沿ってプリントを作成して進めてください。すべての単元を扱うことは難しいと思うので、生徒の実態等に応じて、どの単元を扱うかは決定してください。

2　学習の到達目標

1　社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手がかりとなる概念や理論などについて理解するとともに，諸資料から，社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につける。

2　国家および社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や，政治・経済に関する概念や理論などを活用して，現実社会に見られる複雑な課題を把握し，説明するとともに，身につけた判断基準を根拠に社会の在り方などについて構想する力や，構想したことの妥当性や効果，実現可能性などを指標にして議論し公正に判断して，合意形成や社会参画に向かう力を養う。

3　よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される，国民主権を担う公民として，自国を愛し，その平和と繁栄を図ることや，日本および国際社会において国家および社会の形成に，より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	○社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手がかりとなる概念や理論などについて理解するとともに，諸資料から，社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	○合意形成や社会参画に向け，国家および社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して，現実社会に見られる複雑な課題について考察し，説明するとともに，身につけた判断基準を根拠に構想したり，社会の在り方などについて構想したことの妥当性や効果，実現可能性などを指標にして議論し公正に判断したり，表現したりしている。	○よりよい社会の実現のために，国民主権を担う公民として，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。 ○知識および技能を獲得したり，思考力，判断力，表現力等を身につけたりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。また，粘り強い取り組みを行うなかで，自らの学習を調整しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	現代日本の政治	民主政治の基本原理 日本国憲法の基本原理 日本の政治機構 現代政治の特質と課題	a:政治と法の意義と機能，基本的人権の保障と法の支配，権利と義務との関係，議会制民主主義，地方自治について，現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 b:個人の尊厳と基本的人権の尊重，対立，協調，効率，公正などに着目して，日本国憲法と現代政治のあり方との関連および望ましい政治のあり方ならびに主権者としての政治参加のあり方について，多面的・多角的に考察，構想し，表現している。 c:現代の日本政治について，よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	・発問評価 ・提出課題 ・定期考査	・発問評価 ・提出課題 ・定期考査	・発問評価 ・提出課題
2学期	現代日本の経済	現代の資本主義経済 現代経済のしくみ 日本経済の発展と現状 福祉社会と日本経済の課題	a:経済活動の特徴，資本主義経済の成立と変容，社会主義経済と新自由主義について理解している。 b:資本主義経済の特徴に着目し，資本主義経済が今日の世界経済の主流となったのはなぜか多面的・多角的に考察し，表現している。 c:現代の資本主義経済について，よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	・発問評価 ・提出課題 ・定期考査	・発問評価 ・提出課題 ・定期考査	・発問評価 ・提出課題

	現代日本の諸課題	現代日本の諸課題	a:現代日本における政治・経済の諸課題に関する諸資料について，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取り，まとめている。 b:少子高齢社会における社会保障，地域社会の活性化，多様な働き方・生き方の実現，中小企業の意義と課題，日本財政の健全化，持続可能な食料・農業の実現，防災と安全・安心な社会の実現などについて，取り上げた課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察，構想し，表現している。 c:現代日本における政治・経済の諸課題について，よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとし，合意形成や社会参画に向かおうとしている。	・発問評価 ・提出課題 ・定期考査	・発問評価 ・提出課題 ・定期考査	・発問評価 ・提出課題
3学期	現代の国際政治	国際政治のしくみ 複雑化する国際政治と日本	a:国際社会の変遷，国際法の意義，国際連合をはじめとする国際機構の役割，軍縮と紛争防止，日本の国際貢献について，現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 b:個人の尊厳と基本的人権の尊重，対立，協調，効率，公正などに着目して，国際法の果たす役割および国際平和と人類の福祉に寄与する日本の役割について，多面的・多角的に考察，構想し，表現している。 c:現代の国際政治について，よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	・発問評価 ・提出課題 ・定期考査	・発問評価 ・提出課題 ・定期考査	・発問評価 ・提出課題

	現代の国際経済	国民経済と国際経済 世界経済の現状と課題	a:貿易の現状と意義，為替レートの変動，国民経済と国際収支，国際協調の必要性や国際経済機関の役割について，現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 b:個人の尊厳と基本的人権の尊重，対立，協調，効率，公正などに着目して，相互依存関係が深まる国際経済の特質および国際経済において果たすことが求められる日本の役割について，多面的・多角的に考察，構想し，表現している。 c:現代の国際経済について，よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	・発問評価 ・提出課題 ・定期考査	・発問評価 ・提出課題 ・定期考査	・発問評価 ・提出課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度